

教材 ④	世界各地の衣食住とその変化	
目的:ラオスの食文化は、自然環境とどのような関係があるのかを資料から読み取る。		
対象:中学校1学年		
時間:50分		
準備するもの:ラオスの「食」の写真、ワークシート		
学習の流れ		
進行	学習者の活動	進め方のポイント
導入 (5分)	① 世界で食されている食べ物をクイズ形式で出題し、どの地域で食べられているかを地図で確認する。 ② 今日の学習課題の確認を行う。	○写真資料をみて、何の食べ物かがわかったなら、挙手して発表させて世界地図で示させる。 ○ラオスの写真(村の様子)をみせて、どの国かを当てさせ、ラオスの食を通して『食』と自然環境の関係について資料からみることを説明する。
展開 (35分)	③ フォトランゲージから、ラオスの食について考える。 ④ まとめたことをホワイトボードを使って各グループが発表する。 ⑤ 「ラオスの食品分類表」と「ラオスの地図」との関係について、解説を聴く。	○各グループに1枚の写真から、その写真が何であるかを、話し合いながらホワイトボードに書き出させる。 ○写真が「ラオスの食品分類表」であることを伝えて、その中に日本人が食さない虫があることを示して、その理由について、ラオスの地図をみせて、話し合い活動にうつす。 ○ラオスは内陸国で海がなく、魚から得られるカルシウムなどが少なく、その栄養分を虫から補っていることを説明し、文化とは善し悪しではなく、環境のなかでつくられていくことを伝える。
まとめ (10分)	⑥ ラオスの食文化を通して、「文化」と「自然環境」をキーワードにして、学習の振り返りを文章にまとめる。	○授業を通して、まとめたことを数名に発表させて、全体で共有する。

* 授業で活用したパワーポイント(左から右の順に進む)

世界の 食文化



世界の 食卓



どこの 国？



食とは



フォトランゲージで使用する『食品分類表』



フォトランゲージで使用する『ラオスの地図』

ラオスは東南アジアの中でも、内陸に位置しており海に囲まれていないため、海産物が入りにくく必要なカルシウムを昆虫類から得ている。

まとめ

「食品分類表」の説明

黄色：糖質 炭水化物

緑色：カロチン

ピンク：ビタミン

水色：無機質

紫：タンパク質

赤色：脂質

ラオスの食品分類表



ワークシート

年 組 番 氏名

7. 世界各地の衣食住とその変化＜教科書 28～29 ページ＞

今日の目標

「ラオスの食文化は、自然環境とどのような関係があるのかを資料から読み取る。」

1. 世界の食卓から～地図から読み取ろう～



①米が主に食べられている地域

②小麦が主に食べられている地域

③イモが主に食べられている地域

2. ラオスの食卓から～食文化とは～

① 1枚目の写真の表は何か？（自分の意見）

② 1枚目の写真の表は何か？（話し合いから）

③地図を見ながら、（ ）の理由を考えよう。

3. 今日のまとめ

「文化」と「自然環境」の語句を使って、わかったことをまとめよう。